

岩手県青少年育成県民会議  
会員団体の平成 28 年度の主な事業・活動

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容（参加者等）
1	奥州市水沢青少年育成市民会議	平成 28 年度「のびのびユースネットフォーラム」	奥州市内でボランティア活動等に取り組んでいる青少年が一堂に集い、互いに情報交換しながら、それぞれの成果や課題を共有しあい、交流を深め意識を高め合い、共に成長する機会とした。また、ひたむきな活動により地域にさわやかな印象を与えた者（団体）に対し「さわやか賞」を授与して顕彰。	平成 29 年 2 月 25 日（土） ショッピングセンターメイプル 地下 マッセ 多目的ホール 約 100 名 ・フォーラムディスカッション テーマ「地域で育む子どもたちの未来」～私たちの夢、聞いてください！～ パネリスト：さわやか賞を受賞した、地域でボランティア活動に取り組む小中高生 5 名、 コーディネーター：阿部会長
		～子どもの未来を育てる「群」の会創立 30 周年記念事業～ 夢膨（ふく）らむ 科学体験 2016 “巨大クジラバルーンづくりに挑戦！”	地域や世代を超えた多様な参加者が力を合わせて巨大な科学工作に挑戦し、根気強く大作を仕上げることによって、達成感や思い出を共有しあい、互いの絆を深めあうことを目的とする。また、科学の不思議や面白さを体感することで、科学への興味・関心を醸成し、子どもの科学離れの解消を図る。また、総括する記念フォーラムでは、「群」の会が育成支援してきた若者たちの近況に耳を傾けながら、子どもへの向き合い方を再確認し合う。	延べ約 250 名 ・第 1 回 9 月 22 日（祝） 真城地区センター 奥州市内の親子と関係者 100 人が集結し科学体験活動を実施。 ・第 2 回 11 月 12 日（土） 奥州市総合体育館 巨大クジラバルーンづくりに挑戦。低学年向け：化学調理体験。ILC ミニ出前講座を開設。 ・第 3 回 12 月 3 日（土） 市民プラザ・マッセ 「群の会」創立 30 周年記念式典・記念フォーラム。鎮守府八幡宮の菅原正明宮司から「青少年を地域で育む意義」と題し記念講話。記念フォーラムでは、「培ってきた群の宝、さらに未来へ」をテーマにパネルディスカッション。
2	北上市地域安全推進市民会議	小学生の体験発表	児童が、日常生活を通じて体験したことや日頃考えていることを題材にして自らの意見を発表することにより、社会の一員としての自覚と責任感を培うとともに、小学生の意識や行動に対する市民の関心と理解を深めながら児童の健全育成を図ろうとするもの。	6 月 25 日（土） 日本現代詩歌文学館講堂 174 名 市内 17 小学校の代表が、被災地訪問、地域との繋がり、児童会に関して等を題材にしてそれぞれ体験発表。
		タバコ、酒類販売店への広報活動	青少年を健全に育むため、健全育成を阻害するおそれのある有害環境を調査するとともに広報活動を通じて環境浄化活動を推進することを目的とするもの。	8 月 北上市内全域 40 名 青少年に対してタバコ等を販売しないことの徹底、年齢確認の励行を要請するとともに、未成年者喫煙禁止法、未成年者飲酒禁止法の解説資料について配布。

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容(参加者等)
	北上市地域安全推進市民会議	不健全図書の販売、監視状況等の調査	青少年を健全に育むため、健全育成を阻害するおそれのある有害図書の販売状況等を調査し、実態を把握することを目的とするもの。	8月23日(火) 4名 北上市少年センターの専任補導員と事務局員が、書店、自動販売機を中心に不健全図書の販売実態を調査
3	花巻市青少年育成市民会議	高校生ボランティア研修会	野外活動の基本的知識や技術を学び、ボランティアスタッフとしての自覚を身につけ、サマーキャンプで小学生の指導に携わる高校生リーダーの育成を図る。	6月21日(土) 戸塚森キャンプ場 高校生等21名 ・高校生たちが野外活動の心構えに理解を深め、野外炊事やテント設営などの習得
		サマーキャンプ in 戸塚森	子どもたちが野外活動の中で基本的な知識や技術を習得し自ら学び、自ら考え、生きる力を身につけることを目的として実施。	7月2日(土)～3日(日) 戸塚森キャンプ場 小学生・高校生等79名 ※花巻市内小学校(18校)参加 ・交流ゲーム、ウォークラリー等の野外活動
4	田野畑村青少年育成村民会議	深谷市・田野畑村小学生交流事業	小学生同士の交流を通じて、団体行動の基本や郷土を愛する心を育む。	7月26日(火)～29日(金) 田野畑村 52名(田野畑村、深谷市小学生) ・交流活動(マレットゴルフ、貝殻アート作り等) ・体験学習活動(漁業体験学習、塩づくり体験等) ・見学(ジオパーク、畠山神社見学等)
		藤崎町・田野畑村小学生交流事業	小学生同士の交流を通じて、団体行動の基本や郷土を愛する心を育む。	8月4日(木)～6日(土) 青森県藤崎町 45名(田野畑村、藤崎町小学生) ・交流活動(スポーツ交流大会、ねぷた絵作成等) ・体験学習活動(藤崎ねぷた合同運行参加等) ・見学(田んぼアート、津軽藩ねぷた村見学等)
5	あすを築く盛岡市民運動実践協議会 地域連携・青少年健全育成運動部会	もりおかユース塾2016公開講座	「子ども・若者を社会全体で支える仕組」をテーマとした連続講座のうち2講座を公開講座として開催。	公開講座① LGBTなど性の多様性の理解 10月27日(木) 33名 公開講座② 11月26日(土) 80名 ひきこもりが地域の力に～秋田県藤里町のひきこもり支援～
		青少年健全育成啓発DVD・ビデオの貸出	青少年の健全育成を目的に、学校の授業、子ども会活動、町内会での青少年健全育成のための研修に利用できるビデオ、DVDを貸し出しする。	通年 青少年健全育成啓発DVD・ビデオの貸出 8件(15本) ※盛岡市と共同実施 青少年健全育成啓発DVD・ビデオの周知チラシの配布 約1,350部

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容（参加者等）
6	岩手県農村青年クラブ連絡協議会	第62回岩手県農村青年クラブ大会	クラブ員相互の連携強化や情報交換により、自らの農業経営の向上及び地域の農業を担う意欲の醸成を図る。	11月16日(月)～17日(火) 紫波町多目的スポーツ施設 参加者51名 チーム対抗運動会
	岩手県農村青年クラブ連絡協議会	アグリネットワーク2017青年の集い～岩手県農村青年クラブ連絡協議会創立60周年記念大会～	日頃の活動や研究成果を発表・討議し、相互の研鑽と資質向上を図る。	平成29年1月17日(火) 盛岡市 ホテル東日本盛岡 農業青年や新規就農者による研究グループ活動やプロジェクト活動の成果発表、講演、創立60周年記念式典
7	岩手県農協青年組織協議会	第53回JA岩手県青年大会	活動体験交流と討議を通してJA青年組織の活動の強化・発展をめざすとともに、「青年部自らが組織の改革者として挑戦する」という理念のもとに、活力ある地域づくりと組織活動を積極的に展開する。	11月22日(日) ホテル東日本盛岡 130名 JA青年の主張 情勢報告 第7回JAいわて純農Boyオーディション
	岩手県農協青年組織協議会	平成28年度JA青年部立て看板コンクール	「農業のある地域づくりの大切さに関する地域住民へのアピール」をテーマに、県内JA青年部・支部において立て看板運動を展開。	38点の応募 10月1日・2日 盛岡市農業まつりにおいて一般投票を実施
8	(公社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会	JCカップU-11少年少女サッカー全国大会岩手ブロック予選大会	スポーツを通じて地域に夢や希望をもたらす人材育成と地域交流の必要性を理解し、スポーツの力で地域を活性化する運動を広めていくこと。子どもたちには、負けても勝者を称え、互いに相手への思いやりと支えて下さる方たちへの感謝の気持ちとスポーツを通じた地域間の交流から友情を育み、地域の未来に夢や希望をもってもらう。	7月3日(日) 花巻市 スポーツキャンプむら 313名(13チーム) ・JCカップU-11少年少女サッカー全国大会に向け、岩手ブロック内の各地会員会議所により選出されたチームでの予選大会
9	岩手県青少年赤十字指導者協議会	平成28年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター及びサマーキャンプ2016inいわて  ※震災復興に関する事業	青少年赤十字の目標に則り、合宿生活の経験を通して、人道・博愛の精神と奉仕生活の実際を学び取り、学校及び社会におけるすぐれたリーダーになるための資質の向上を図るとともに、招待した沿岸被災地の小学生に日常生活を離れた自然の中で体を動かしてのびやかに過ごしてもらいながら、トレセンに参加中のJRC加盟校の小・中・高生との交流を行い、共に互いが「気づき」「考え」「実行する」青少年赤十字活動の理解を高める。 7月27日(水)～29日(金) 国立岩手山青少年交流の家 139名	

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容（参加者等）
10	岩手県青年国際交流機構	東日本大震災復興支援活動 「縁側カフェ」  ※震災復興に関する事業	被災者へのリフレッシュ 時間・空間の提供。	2～3か月に1回程度 大槌町・田野畑村他 ・応急仮設住宅にスペースを設けて、コーヒー、お菓子等提供によるひとときのブレイクタイム提供及び傾聴による心のケア
11	岩手県子ども会育成連合会	平成28年度子どもゆめ基金助成活動 岩手県ジュニアリーダー活動集会 保育体験活動2016	地域で活躍している中学生・高校生が一堂に集い保育体験活動を通じて幼児とふれあう喜び、幼児を慈しむ心、思いやりの心を育み、地域社会の於ける子育てについて学び将来に備える。また、保育体験活動や交流活動を通して友情を深め、日ごろの活動の情報交換をすると共にリーダーとしての資質向上に努め、地域社会参加活動への意欲的態度を培う。	7月31日（日）～8月3日（水） 国立岩手山青少年交流の家 71名 第1日目 会場設営と創作活動 第2日目 子ども会 KYT 研修、講話 ワークショップ「企画会議と創作活動」 第3日目 わくわく保育教室、ドリームランドで楽しく遊ぼう等 第4日目 まとめ、感謝の集い
		平成28年度岩手県子ども会育成研究大会	子どもを取り巻く社会状況や環境は年々厳しさを増し家庭や地域社会の教育力の低下をもたらし、学校や地域社会でも多くの課題が生まれている。この現状を踏まえ、学校・家庭・地域の連携を強め、「いわて家庭の日」を推進し子ども達の自然体験、社会体験など体験活動を豊かにして、健やかな成長を目指し子ども会活動を実践する。私たち自身も学びあい、実践を持ち寄り、次代を担う逞しい子ども達を育む子ども会活動を展開するために研究協議を行う。	9月24日（土） ふれあいランド岩手 子ども会関係者等 162名 内容： 研究協議 第1部会「子どもの手による子ども会の実践をどう進めるか」 第2部会「子ども会を元気にする体験活動の実践をどう進めるか」 第3部会「中学生・高校生のリーダー育成の実践をどう進めるか」 第4部会「子ども会 KYT 活動をどう進めるか」 講演「心豊かに逞しく育む体験活動の普実践」 講師：岩泉町立小川小学校長 大谷冬太氏
		熊本地震災害支援並びに東日本大震災支援継続事業  ※震災復興に関する事業	募金活動、熊本県を支援するとともに、東日本大震災の市町村活動の支援事業。	7月 九州地区子ども会育成連絡協議会に支援金 8月 宮古市子ども会育成連合会に支援金 11月 矢巾町南昌子ども会に支援金 12月 熊本県子供会連合会にもち米贈呈 平成29年1月 普代村教育委員会、宮古市田老児童館にもち米贈呈

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容(参加者等)
12	岩手県高等学校PTA連合会	登校時一声運動・マナーアップ運動	登校時におけるあいさつの励行と交通マナー・ルールの確認と順守により、秩序ある社会の一員であり、社会の形成にかかわっているという意識を子どもたちに持たせるもの。	7月～10月 各学校(校門周辺、通学路、駅、地域等)のべ1,019名 健全育成委員会の活動で、保護者、教職員、生徒や地域の方々により、あいさつをかわしつつ、交通ルール(自転車)を確認。
13	岩手県少年警察ボランティア協会	農業体験を通じた立ち直り支援活動	6月15日～11月22日 二戸地区少年警察ボランティア協会会員の畑「カシオペア農園」43名 内容:野菜と共に健全な精神を育てる 土作り作業、種まき、草取り、収穫等	
	(盛岡東地区)	立ち直り支援活動「チャレンジ・はあーと・ワークⅢ」	支援対象少年、少年警察ボランティア、大学生ボランティア、警察職員等が共同で、陶芸やガラス制作等の芸術(あーと)活動を行い、心(はーと)の交流を図ることで、支援対象少年の居場所づくりや自信回復の一助とし、少年の立ち直りへとつなげる。 11月27日(日) 盛岡市米内 ガラス工房「glass K」 9名	
	(紫波地区)	花と育む健全な精神「FLOWER4」	少年を対象に、普段経験することのない生け花(アレンジメントバスケット作り)を通して伝承文化の伝承と、自然の美しい花々に触れ、親しみ、作る喜びを経験させる。また、活動を通じて老人福祉移設の入居者や少年警察ボランティア等の参加者と触れ合うなど世代間交流を図り、豊かな人間形成と健全な精神を育む。 ①8月9日(火)紫波警察署 4名 ②9月29日(木)紫波警察署 4名 ③10月13日(木)南昌ケアセンター 129名 ④11月21日(月)紫波警察署 5名 ⑤12月22日(木)紫波警察署 6名	
	(一関地区)	ふれあい餅米づくり	青少年の健全育成と居場所づくりと目的に、一関警察署で立ち直り支援対象少年・継続支援少年として扱いのある少年等と一緒に、一関地区少年警察ボランティア協会会員等と田圃での「餅米作り」をいちから体験し、地域住民、協会員との交流を図り、豊かな人間形成や食育教育、健全な精神を育む。 田植え作業 5月29日(日)一関市弥栄字四堀地内 35名 草刈り作業 8月29日(月)一関市弥栄字四堀地内 10名 稲刈り作業 9月22日(木)一関市弥栄字四堀地内 35名 収穫祭 10月30日(日)一関市弥栄字四堀地内他 39名	
	(一関東地区)	「万引き」STOP! 作戦	万引きが犯罪であるということを強く認識させるために「しない・させない・許さない」の万引き防止対策を推進し、社会の規範意識の向上を図り、犯罪の起きにくい社会作りに資するため、県立千厩高校で栽培している鉢植え(シクラメン)に高校生がデザインした万引き防止ステッカーを貼付し、少年警察ボランティアと高校生が合同で、管内の小・中・高校やコンビニ・スーパー等の商店にチラシとともに配布する等、地域ぐるみの非行防止活動を実施。 10月19日(水) 千厩警察署管内各学校、コンビニ、公共施設等 70か所 補導員、高校生等 45名	

NO.	団体名	事業名	目的・概要	活動時期・場所・内容(参加者等)
	(下閉伊北地区)	森の木の実で作ろう！リース作り	少年に対する立ち直り支援活動として、地場産の木の実や花を使った作品作りを体験させ、少年警察ボランティア等とのふれあいを深めることにより立ち直りを促す。リース作りを通じ、少年の情操が養われ、保護者や地域の大人と一緒に作業することにより、見守られているという安心感や大人への信頼を深め、規範意識の高揚を図る。	12月8日(木) 岩泉町立安家小中学校 21名
14	岩手県図書館協会	新任図書館長等研修会	4月22日(金) 岩手県立図書館 17名 ・講話「図書館長の役割」「新任図書館長にお願いしたいこと」 ・概況説明、情報・意見交換	
		初任職員研修会	5月19日(木)～20日(金) 岩手県立図書館 40名 ・講話「図書館サービスについて」 ・講義、演習「図書館の連携について」「レファレンス・サービスについて」等 ・グループワーク	
		中堅職員研修会	7月7日(木)～8日(金) 岩手県立図書館 51名 ・講義Ⅰ・意見交換「障がい者とのコミュニケーションについて」 ・講義Ⅱ「自動サービスと選書について」 ・講義Ⅲ「こわれた本の修理-資料管理 保存・維持・更新・修理作業-	
		中堅職員研修会及び図書館職員・図書館協議会委員合同研修会	10月26日(金) 岩手県立図書館 53名 ・基調講演 「図書館をめぐる動向」 ・事例発表 「健康・医療情報サービスについて」「行政支援サービスについて」 「農業支援サービスについて」 ・全体会	
		表彰	永年勤続者等表彰 4月22日(金) 被表彰者29名 図書館事業功労者表彰 10月27日(木) 被表彰者10名、4団体	
15	何でもやろう会	家庭教育講演会Ⅰ(いわて家庭の日関連事業)	子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中で、次代を担う子どもたちの健やかな成長のために、今、親としてなすべきことを考える機会とし、家庭の教育力の向上を図る。	10月22日(土) 盛岡市立見前南小学校 119名 講演「特別支援教育 はじめの一步！」 講師 盛岡教育事務所特別支援教育エリアコーディネーター 那須川 智子 氏
		家庭教育講演会Ⅱ(いわて家庭の日関連事業)	子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中で、次代を担う子どもたちの健やかな成長のために、今、親としてなすべきことを考える機会とし、家庭の教育力の向上を図る。	11月18日(金) 盛岡市立見前小学校 44名 講演「子どもの自立と親のかわり方！～心の深い結びつきを大事にした子育て～」 講師 岩手大学教職大学院 特命教授(スクールカウンセラー・臨床心理士) 大谷 哲弘 氏
		夏休み子どもアドベンチャー	身近な川での水生昆虫採集や川魚つかみなどの自然体験活動を通じて、楽しみながら豊かな自然に親しむことや自然愛護の気持ちを育み児童の健全育成に資する。	8月4日(木) 盛岡市虫壁川流域、大ヶ生金山跡 22名 活動「川魚を捕まえてさばき、串に刺して焼いて食べる」「川の自然観察」「大ヶ生金山跡の坑道(万寿坑)を探検」